



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

－ 将来に向けて生きるための練習 －

春は、進学や就職した卒業生から報告や相談がある季節です。Aさんについて本人と保護者の了解を得てお伝えします。

Aさんは、ASDとLDの診断を受けており、この春大学生になりました。真面目な性格であり、将来はシステムエンジニアを目指しています。

苦手なことは友達とのコミュニケーションと書くことでした。授業ではipadを活用し、先生の説明を打ち込んだり黒板を写したりして学習を続けていました。相手の感情や状況の理解が苦手なため、会話のすれ違いや誤解も多くあり「友達から無視された。いじめられている。」とう訴えもありました。担任は丁寧な先生であり、その都度、じっくりと話を聞き、「いつ、だれが、どこで、どのようなことがあったか」という事実を確認していました。そうしていると、何回に1回は、思い違いや思い込みがあったということに気が付き始めました。それでも、担任の先生は、本人の訴えに対して、「また、君の思い込みだろう。」と言わず確認をしていました。卒業する頃に一度、「君の思い込みでないかな。」と言われた時、Aさんはフツと「15回中13回、先生はいつも確認してくれ、先生の言うことは正しかった。先生が『思い込みではないか』と言われたことは、確率的にも高いと考え、折り合いをつけた。」というエピソードを覚えています。その話をすると、Aさんもよく覚えており、その後も、先生にしてもらったことから自分の思い込みと折り合いをつけることを意識するようになった、と述べてくれました。

成長を嬉しく思うとともにこれからも将来に向けて生きていくための練習を積み重ねてほしいと願わずにはいられませんでした。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレプレミオでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただけることになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレプレミオの療育に賛同してくださり、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

クォーレのHPもあります。
教室はHPをご覧ください。

クォーレプレミオのことをさらに詳しく、ブログ随時更新中！

クォーレプレミオ ブログ

検索

